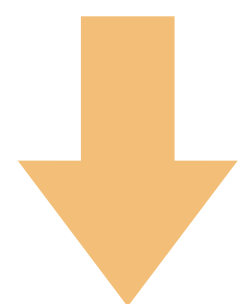


高齢者と子供で 交流を深めよう

15班 池尻 三原 高尾

飯南町の現状

- コロナ禍になってから高齢者と子供で遊ぶ機会が減った（社会福祉協議会のインタビューの際）
- 子供達もクラブ活動などで忙しくてイベントなどに参加する子供が減った



高齢者と子供が繋がるイベントを企画する！

ターゲット

[今まで]

- デイサービスを利用している高齢者
- 保育所を利用している子どもたち



変更

- 頓原だんだんサロン（頓原）
- 来島小学校
- 野萱お元気サロン（来島）
- 頓原小学校

サロンアンケート結果 (30人回答)

[アンケート対象者]

- ・ 頓原だんだんサロン (頓原)
- ・ せせらぎサロン (来島)
- ・ 野萱お元気サロン (来島)

Q. 普段子どもたちと関わる
ことがあるか？

ほとんどの人が
関わりが少ない

Q. 昔どのような遊びをしていたか？

メンコ・ビー玉遊び なわ
とび・鬼ごっこ
ゴムとび・石蹴りなど

Q. 子供達と交流する際どのよう
な遊びをしたいか？

軽いスポーツ
トークフォークダンス
昔話など

目的

高齢者

教える

学ぶ

子供

イベント通して地域の繋がり場

1回目のイベント

日時：7月30日(水)

場所：頓原公民館

対象者：頓原小学校

頓原だんだんサロンの方

企画内容：レクリエーション

→ボッチャ・クロリティー

モルック・輪投げ

テーブルカーリング

<参加人数>

子供：9人

高齢者：8人

計17人

子どもと高齢者
世代間の交流会

参加賞のお菓子あり!!
昔の遊びにふれよう

7.30 水
10:00~12:00 参加費：無料

頓原公民館
対象者：頓原小学校 頓原地域の高齢者

保護者の皆様も参加可能

みんなで楽しめる
レクリエーション
昔の遊びを考えてます

ぜひ来てみてください!!

飯南高校生命地域学15班（池尻・高尾・三原）たくさんの参加をお待ちしております！
連絡先 飯南高校 矢上桂子 電話番号 76-2333

参加される方は下のくうらんに学年となまえを書いてください。
しよくもつアレルギーがあるばあいは食品名を書いてください

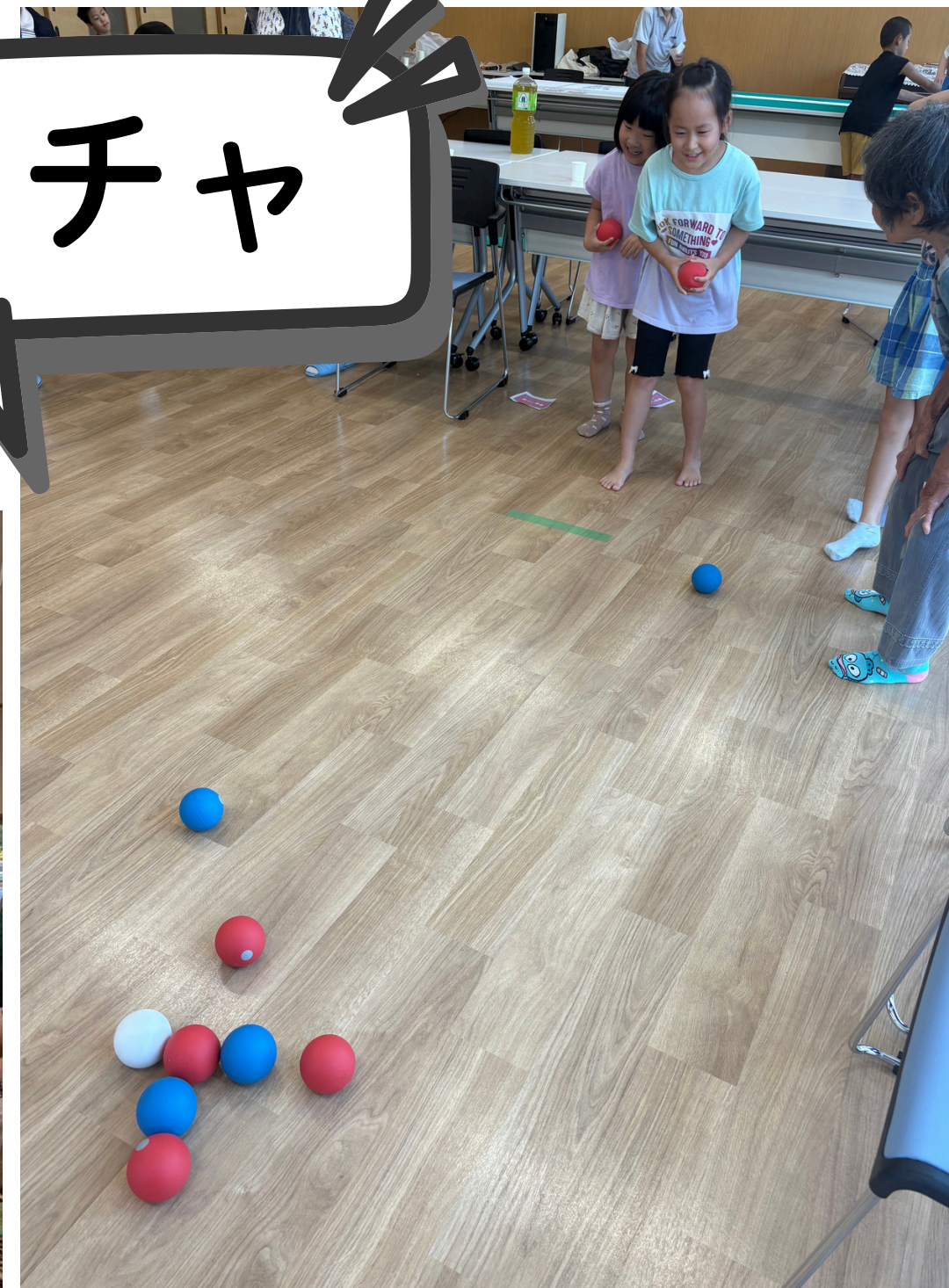
年 なまえ	(食品名)
-------	-------

1回目のイベントの様子

ボッチャ



テーブルカーリング



1回目アンケート結果(17人回答)

Q.交流はいかがでしたか？

→ほとんどの方が楽しかった

Q.また参加したいか？

→参加した全員が参加したい

〈感想〉

チームで楽しくできた

モルックが楽しかった

またやりたい

飯南高等学校3年1組

生命地域学15班 池尻安里

高尾望愛

三原花凜

アンケートにご協力お願いします

私たちは生命地域学という授業の中で「子供と高齢者の交流を深めよう！」というテーマで課題研究に取り組んでいます。今回のイベントを通して子供とお年寄りの皆様との世代間の繋がりをつくることを目的としてイベントを企画しました。企画の参考のため以下のアンケートにご協力をお願いします。

Q1. 今回の交流はいかがでしたか？

☐ たのしかった ☐ どちらかと言えば ☐ あまり ☐ ほとんど楽しく
楽しかった 楽しくなかった なかった

Q2. また参加したいですか？

☐ また参加したい ☐ もう参加しない

Q3. ゲームの中で一番楽しかった昔の遊び道具はなんですか？

Q4. 今後やってほしいゲームやイベントはありますか？

(今後のイベント内容の参考にさせていただきます。)

Q5. 今日の交流の感想をかいてください。

2回目のイベント

<参加人数>

日時：9月6日(土)

子供：5人

場所：来島交流センター

高齢者：2人

対象者：来島小学生

計7人

野萱サロンに通っている方

企画内容：昔の遊び道具

→けん玉・コマ・お手玉

竹ぽっくり・かるた・トランプ

羽子板・だるま落とし

あやとり・竹とんぼ・めんこ

子どもと高齢者
世代間の交流会

参加賞のお菓子あり!!!
昔の遊びにふれよう

9.6 土
10:00~12:00 参加費：無料

来島交流センター
対象者：来島小学生 来島地域の高齢者
申し込み締切：9月3日(水)

保護者の皆様も参加可能

みんなで楽しめる
レクリエーション
昔の遊びを考えてます

ぜひ来てみてください!!

飯南高校生命地域学15班(池尻・高尾・三原)たくさんの参加をお待ちしております!
連絡先 飯南高校 矢上桂子 電話番号 76-2333

参加される方は下のくうらんに学年となまえを書いてください。
しょくもつアレルギーがあるばあいは食品名を書いてください

年 なまえ	(食品名)
-------	-------

2回目のイベントの様子



めんこ
手作り



2回目アンケート結果(7人)参加

飯南高等学校3年1組

生命地域学15班

池尻安里

高尾望愛

三原花凜

アンケートにご協力お願いします

Q.交流はいかがでしたか？

→ほとんどの方が楽しかった

Q.また参加したいか？

→参加した全員が参加したい

〈感想〉

→久々に昔の遊びをして

楽しかった

家でもやってみたい

私達は生命地域学という授業の中で「子供と高齢者の交流を深めよう！」というテーマで課題研究に取り組んでいます。今回のイベントを通して子供とお年寄りの皆様との世代間の繋がり場をつくることを目的としてイベントを企画しました。企画の参考のため以下のアンケートにご協力をお願いします。

Q1. 今回の交流こうかいをこうりゅうはいかがでしたか？

☐ たのしかった ☐ どちらかと言えば ☐ あまり ☐ ほとんど楽しく
楽しかった ☐ 楽しくなかった ☐ なかった

Q2. また参加さんかしたいですか？

☐ また参加さんかしたい ☐ もう参加さんかしない

Q3. ゲームゲームの中で一番楽しかった昔むかしの遊び道具あそびどうぐはなんですか？

Q4. 今後こんごやってほしいゲームやイベントイベントはありますか？

(今後のイベント内容イベント内容の参考にさせていただきます。)

Q5. 今日けふの交流こうかいの感想かんそうをかいてください。

良かった点

〔イベントの様子〕

- 楽しかったという声が多くて良かった
- 高齢者が教え子供が学ぶ場面が多く見られた

〔自分たち〕

- イベントがスムーズに進められた
- スタッフも参加者もイベントに楽しめていた
- イベントに使う道具など計画的に準備できた

反省点

[イベントの様子]

- 参加者の人数が少なかった

→ポスターを配るだけではなく呼びかけをする

[自分たち]

- 計画的にイベントの準備ができていなかった

→打ち合わせなどの準備、余裕を持って行動する

- 平等にお菓子を準備できなかった

→アレルギーを持ってる子も持っていない子も食べれるお菓子を準備する

感想

- 実際自分たちでイベントを企画して実施するという流れの大変さがわかった。
- イベントを通して世代間の繋がりの場ができ、学びの場もできたと思った。

まとめ

高齢者

教える

学ぶ

子供

イベント通して地域の繋がり場

ご清聴ありがとうございました

